

東洋大学 文学部・社会学部（イブニングコース） 2006年度秋学期
「専門資料論」シラバス（修正版）

曜日・時間 木曜 7時限目（ただし、12/19（火）7時限目に振替授業を行う） 単位数 2単位
 担当教官 古賀 崇（国立情報学研究所 Email: tkoga@nii.ac.jp）

授業の概要

この講義は、司書資格を取得するための科目であり、人文社会科学、自然科学の専門資料の意義、特質についての基礎知識を習得することを目的とする。

授業計画（全12回）※若干変更の可能性あり

日付	テーマ	内容
10/5	専門資料論のイントロダクション	この授業のねらいを示し、関連情報を紹介する。
10/12	研究活動と専門資料の総論	研究活動がどのようなかたちで行われるか、またその過程で情報・資料がどのようなかたちで生産・流通されるかについて解説する。
10/19	専門分野の特性と資料(1)	人文・社会科学分野における研究活動の特性と、情報・資料の生産・流通について解説する。
10/26	専門分野の特性と資料(2)	自然科学および工学・工業技術における研究活動の特性と、情報・資料の生産・流通について解説する。
11/2	休講	（大学祭準備日）
11/9	専門資料の種類(1)	【ビデオ鑑賞（予定）】 専門資料の探索に必要な情報源について解説する。
11/16	専門資料の種類(2)	自然科学および工学・工業技術における専門資料の具体例について解説する。
11/23	休講	（勤労感謝の日）
11/30	専門資料の種類(3)	人文科学・社会科学における専門資料の具体例について解説する。 （図書としての情報源を中心に）
12/7	専門資料の種類(4)	前回の続き。（インターネット上の情報源を中心に）
12/14	専門資料の流通と利用	専門資料の流通と利用の実情、およびそこにおける図書館の役割について解説する。
12/19 （火）	研究活動と専門資料の問題点（復習）	【ビデオ鑑賞（予定）】 研究活動や専門資料の生産をめぐる問題を、具体例に則して考察する。
（この間 冬季休暇）		
1/11	専門資料の新たな動向	「専門資料の流通と利用」に関する新たな動向（特にインターネット上での発信にかかわるもの）について説明する。
1/18	まとめ	講義全体をまとめ、専門資料の今後のあり方について議論する。
日程未定	期末試験	

使用テキスト

特に使用せず。授業時に資料を配付する。なお、配布資料は以下の担当者ウェブサイトに掲載予定。

<http://research.nii.ac.jp/~tkoga/>

参考文献

授業時に随時指示する。

成績評価方法

出席、期末試験、レポート（詳細は後日）を総合して評価する。